

## 第102回(令和5年度)全国高校サッカー選手権三重県大会要項(案)

- 1 主催 三重県高等学校体育連盟、(一社)三重県サッカー協会、三重テレビ放送株式会社
- 2 主管 三重県高等学校体育連盟サッカー専門部
- 3 期日 1回戦 2023年 9月30日(土) 2回戦 2023年10月 7日(土)  
3回戦 2023年10月21日(土) 準々決勝 2023年10月28日(土)  
準決勝 2023年11月 3日(金祝) 決勝 2023年11月11日(土)  
予備日 2023年10月 1日(日)、10月 8日(日)、10月29日(日)
- 4 会場 1回戦～3回戦 NTN総合運動公園サッカー場、四日市市中央フットボール場、  
三重交通Gスポーツの杜鈴鹿、四日市中央工業高校  
伊勢フットボールヴィレッジ、松阪市総合運動公園、メイハンフィールド 等  
準々決勝 伊勢フットボールヴィレッジ  
準決勝 四日市市中央陸上競技場  
決勝 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿
- 5 参加資格
  - ①2023年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
  - ②2023年4月2日以降に当該学校に在学している者で、平成16年4月2日以降に生まれた者(4月2日を起算日として、19歳未満の者とする)。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
  - ③チーム編成は、全日制・定時制の混成を認めない。
  - ④ア)転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。  
イ)高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。  
ウ)転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記ア)に準ずるものとする。ただし、規定ウ)の適用は当該年度内に限るものとする。
  - ⑤選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。
  - ⑥引率者は、大会派遣期間中の生徒の引率責任(指導、法的責任)を負う
- 6 競技方法
  - ①トーナメント方式により、優勝・準優勝を決定する。3位決定戦は行わない。
  - ②試合時間は80分とし、勝敗が決しない場合は、20分間の延長を行う。尚、決しない場合は、PK方式によって次回戦に進出するチームを決定する。
- 7 競技規定
  - ①2023-2024年日本サッカー協会制定の『競技規則』による。
  - ②各試合ごとの登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の中から、5名までの交代が認められる。
- 8 懲罰
  - ①本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
  - ②規律委員会は、2種委員長、2種副委員長、2種審判委員長、2種技術委員長で構成する。
  - ③本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に登録することができない。
  - ④本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は登録することができない。  
それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

## 9 組合せ(シード)について

### 【プリンス校以外が県総体優勝の場合】

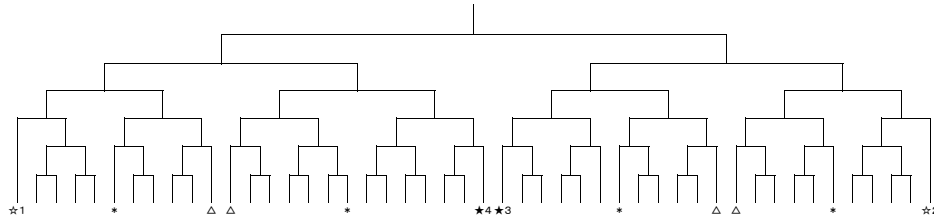
第1シード: プリンス校と県総体優勝校が抽選で☆1・☆2に入る

第2シード: 県リーグ最上位校と県総体準優勝校が抽選で★3・★4に入る(1校になる場合がある)

第3シード: 第1・第2シードで★4に空きがある場合、県リーグの順位に準じて★4に入る

第4シード: 第1～第3シード校を除く県リーグの順位に準じた4校が、抽選で△に入る

第5シード: 第1～第4シード校を除く県総体3位校(2校)は、抽選で県リーグで下位のチームの入った△と同一ブロックの\*に入る。



### 【プリンス校が県総体優勝の場合】

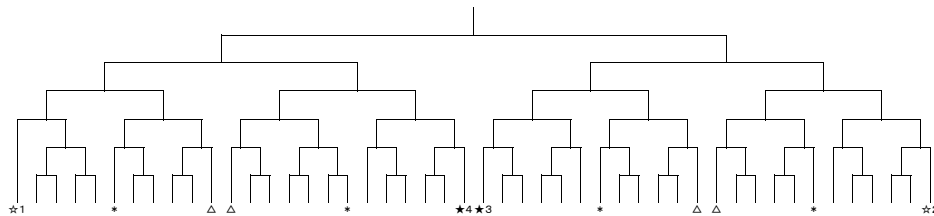
第1シード: プリンス校が抽選で☆1に入る

第2シード: 県リーグ最上位校と県総体準優勝校が、抽選で☆2・★3に入る(1校になる場合がある)

第3シード: 第1・第2シードで★4までに空きがある場合、県リーグの順位に準じて★4まで埋める

第4シード: 第1～第3シード校を除く県リーグの順位に準じた4校が、抽選で△に入る

第5シード: 第1～第4シード校を除く県総体3位校(2校)は、抽選で県リーグで下位のチームの入った△と同一ブロックの\*に入る。



## 10 参加申込み

①参加不参加連絡用紙: 所定の申込用紙にて、申し込むこと。

✂切 2023年7月 6日(木) 必着 申込先 各地区委員

②大会参加申込み: 所定の申込用紙にて、申し込むこと。

✂切 2023年7月20日(木) 必着 申込先 各地区委員

## 11 表彰

優勝以下、第3位チームまでを表彰する。

## 12 選手の用具

①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショート及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

②正・副の2色については明確に異なる色(ユニフォームシャツは黒色系統は不可)とする。

③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショート及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑤ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける場合、同系色または透明なものとする。また、外部にサポーター等を着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑥アンダーシャツの色はユニフォームシャツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑦アンダーショートおよびタイツの色はユニフォームショートに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

## 13 その他

①大会中の傷害等の応急処置は本部で行うが、以後の責任は負わない。

②雨天決行とする。(ただし、朝6:00の段階で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合、競技は中止とする。その後警報・警戒宣言が解除された場合、大会役員、引率職員および関係者と開催について協議する。)

③優勝校は第102回全国高校サッカー選手権大会の出場権を獲得する。

④副審は審判服を着用すること。